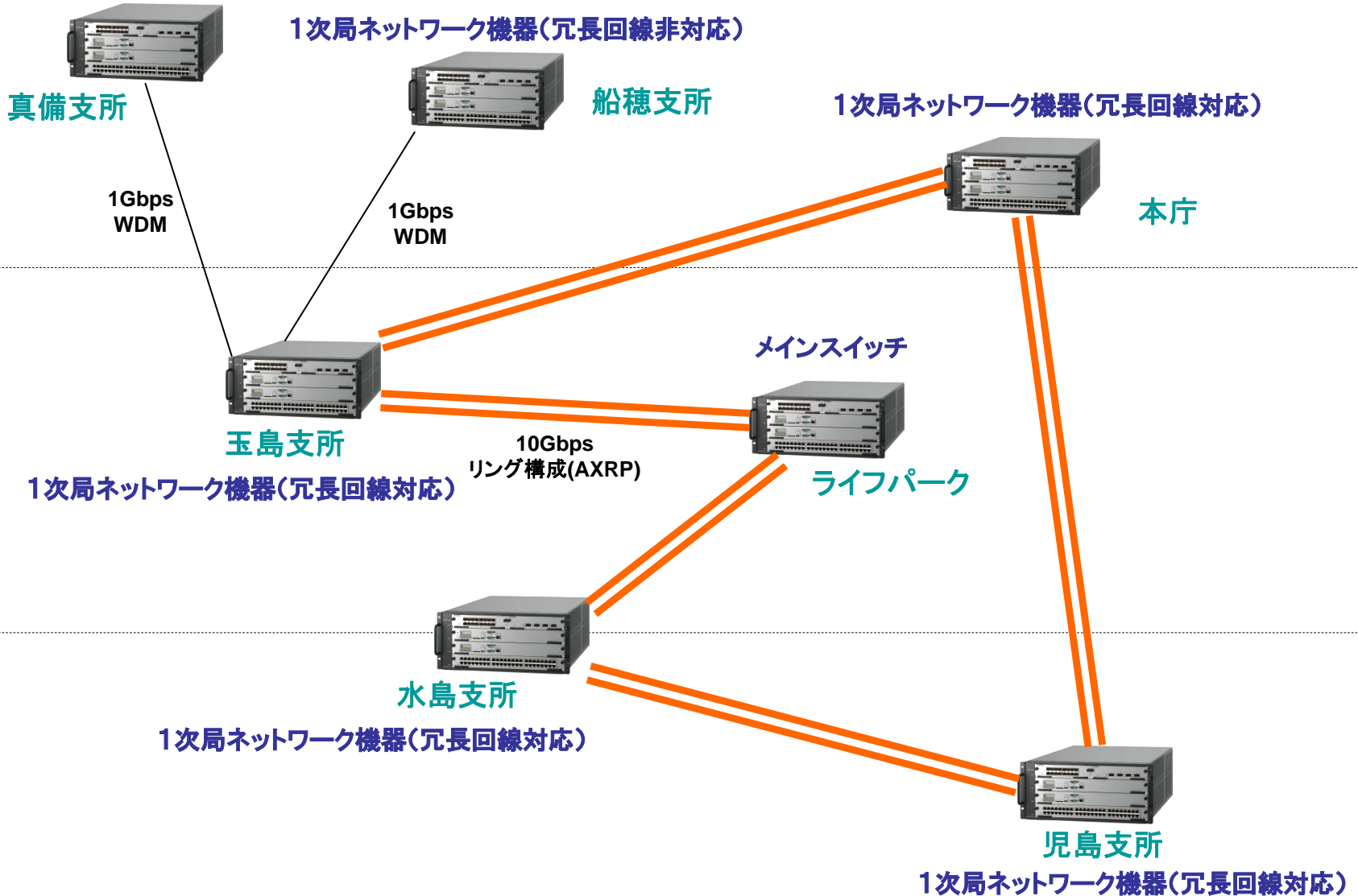
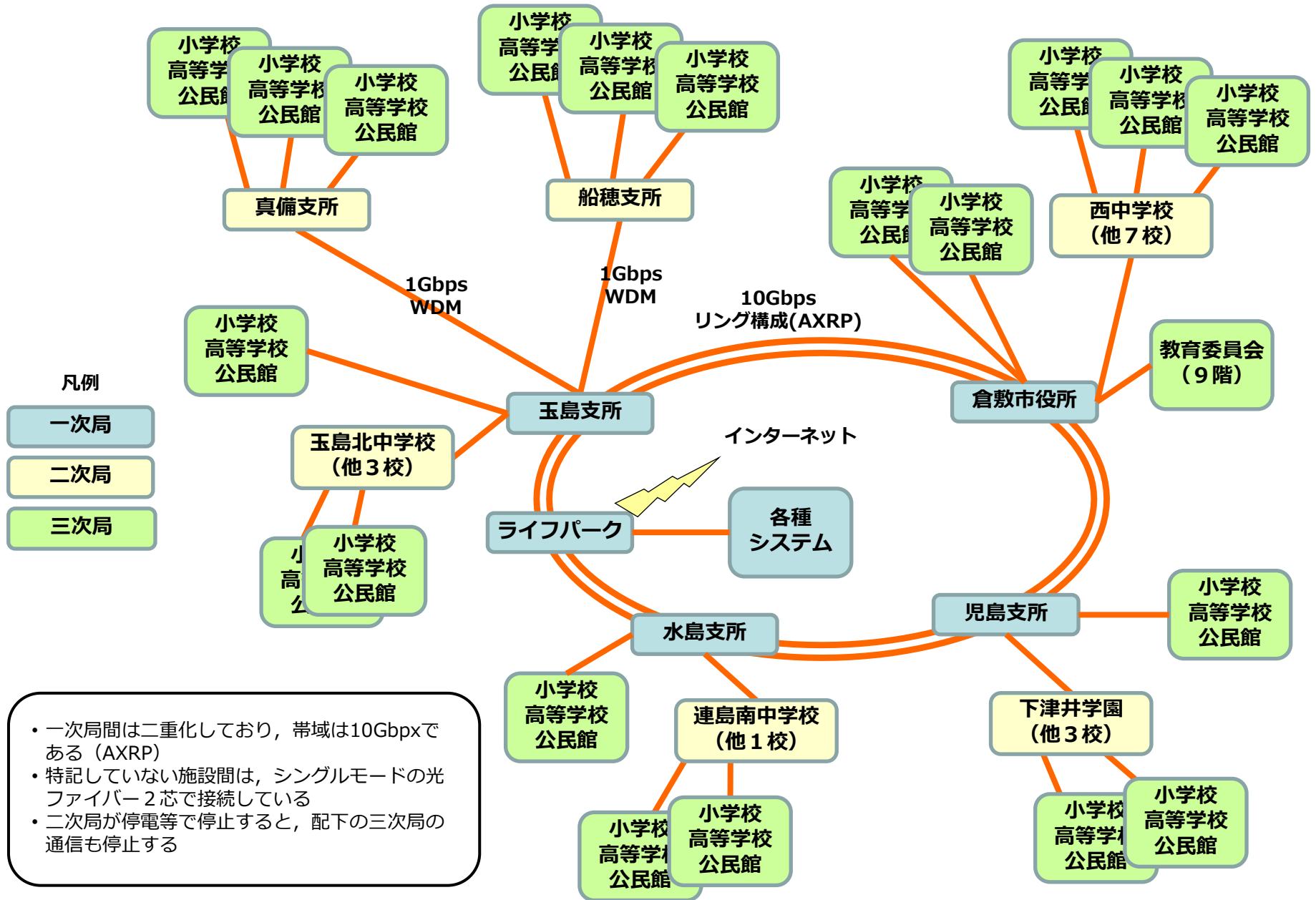


実施要領別紙1：教育委員会内基幹ネットワーク概要

1次局ネットワーク機器(冗長回線非対応)



実施要領別紙2：現在のネットワーク接続概要

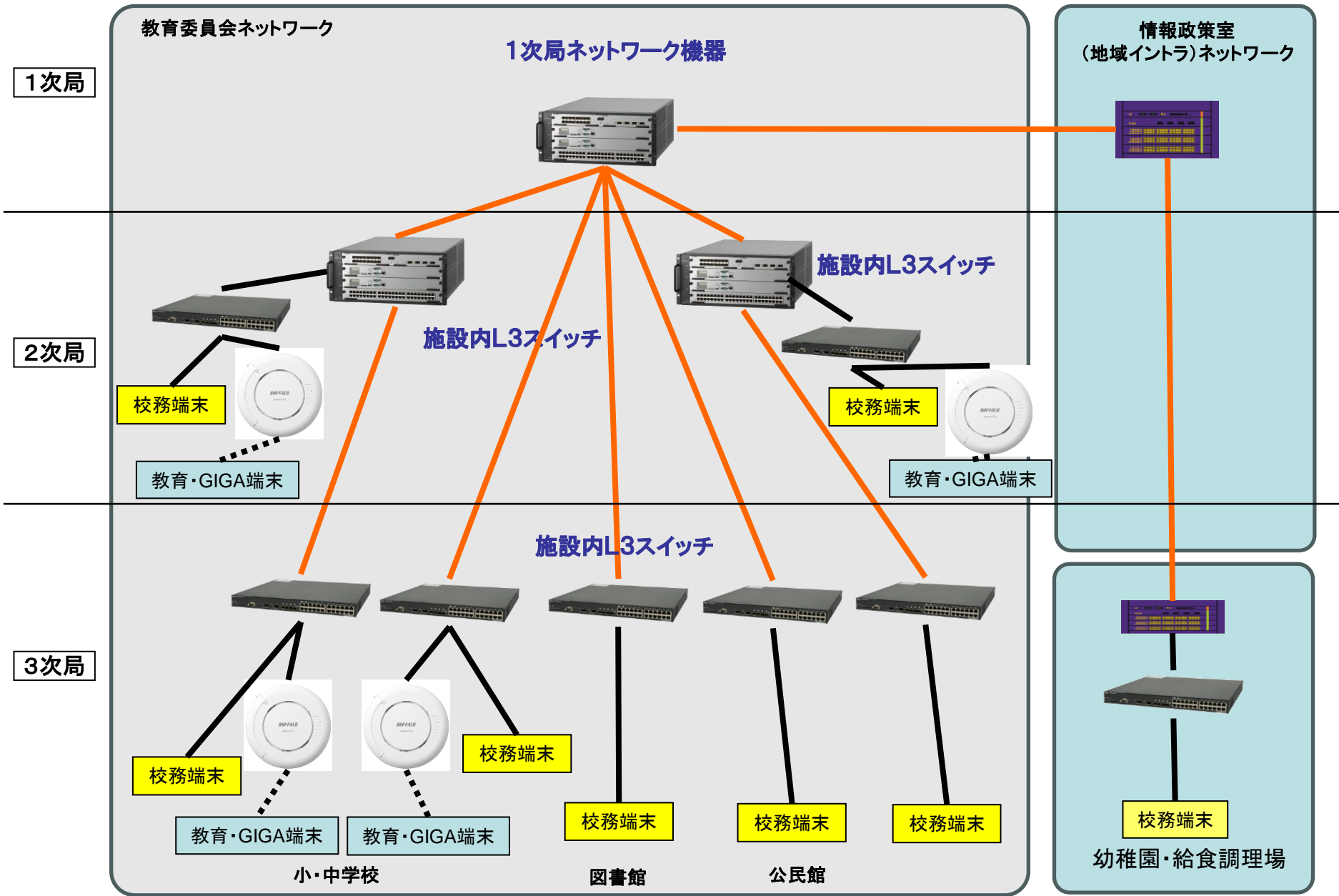


凡例

- 一次局
- 二次局
- 三次局

- 一次局間は二重化しており、帯域は10Gbpsである (AXRP)
- 特記していない施設間は、シングルモードの光ファイバー2芯で接続している
- 二次局が停電等で停止すると、配下の三次局の通信も停止する

実施要領別紙3: ネットワーク接続図(現状)



実施要領別紙4: 施設内配線概要(基本)

- 校舎の各階にハブ盤があり、L2スイッチはその中に収容されている
- ハブ盤ではなく総合盤(EPS)内に設置している施設もある
- イントララックのL3スイッチとL2スイッチは、それぞれ単独のポートで接続されている
- ケーブル長が100mを超える場合は、その間に中継用のノンインテリジェントタイプを設置して延長している
- 図書室は最寄りのL2スイッチから配線されている

